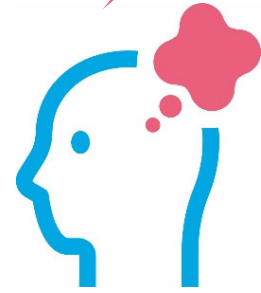


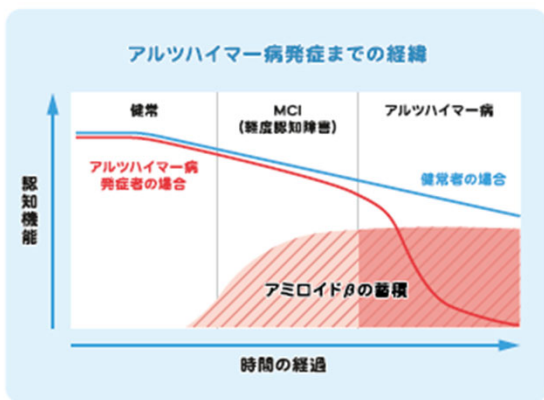
認知症検査がパワーアップしました

MCI⁺プラス

スクリーニング検査



アルツハイマー病前段階の軽度認知障害リスクを**血液**で調べます



MCI（軽度認知障害）とは？

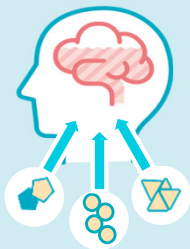
MCI（軽度認知障害）は健常の状態から認知症を発症するまでの間の段階と考えられ、**認知症予備軍**といわれています。

MCIをそのまま放置してしまうと約5年でその半数が認知症に移行してしまうと言われていますが、この段階で適切な予防や治療を行うことによって、**認知症発症を防ぐまたは遅らせることができる**ことが最近の研究で明らかになっています。

プラスのヒミツ

より**早期**のスクリーニングが
より**高感度**で行えるようになりました

いままで



アミロイドベータを
・排除する
・毒性を弱める
3種のタンパクを測定



アルツハイマー病はアミロイドベータペプチドが蓄積されて、神経細胞がダメージを受けることで発症すると言われています。従来検査ではこれらを排除する蛋白質を測定することでMCIのリスクを評価していました。

プラス



- ・ アミロイドベータ関連物質 **4種類**追加
- ・ 血管ダメージに関わる **2種類**の物質を追加

全部で **9種類**の物質を測定解析

新しくなった検査では従来の蛋白質に加えて、新しく4種類のアミロイドベータ関連物質を測定しております。また、最新の研究で**血管のダメージ**が認知症に関連していることがわかりました。新たに血管に関連する物質を測定し、解析に組み込んでおります。新しい解析手法により、従来の検査よりも高い感度でMCIのリスクを評価することが可能になりました。

早期にMCIリスクを調べて、認知症予防に取り組みましょう

検査価格：19,800円(税込)

テスト タロウ 様 MCIスクリーニング検査プラス 結果報告書

リスク評価

あなたのMCIリスク値 **1.58**

D評価

MCIのリスクは高めで、専門医による詳細な検査を受け、適切な指導を受けられることをおすすめします。

評価	リスク値	説明
A	0.00~0.50	現在の生活習慣を継続し、健康的な日常生活を心がけましょう。ご自身の状態を定期的に把握して予防に努めましょう。
B	0.51~1.00	健康的な生活を意識的に習慣づけることで、MCIのリスクを和らげることができます。予防は早く取り組みれば効果的なので、引き続き予防に努めましょう。
C	1.01~1.50	【中年期の方】現在の生活習慣を見直すきっかけを捉え、予防に取り組み、健康的な日常生活を心がけることが大切です。 【高齢の方】生活習慣を見直し、遅くに予防に取り組みましょう。物忘れが気になる方は専門医に相談しましょう。
D	1.51~2.00	【中年期の方】このままの生活習慣が続くと将来のMCIのリスクが高まります。日常生活を見直し、予防に取り組みましょう。 【高齢の方】専門医による詳細な検査を受け、適切な予防を受けられることをおすすめします。

※実際の方とは一般的な傾向以上の方を表します。

当検査ではアルツハイマー型認知症の発症に関わるタンパク質の量を測定することでMCIのリスクを判定しています。またそのタンパク質を4つのカテゴリーに分けてリスクレベルを表しています。

4つのカテゴリーにおけるあなたのリスクレベル

カテゴリー	リスクレベル
良好	0.0 ~ 3.2
注意	3.3 ~ 6.6
要注意	6.7 ~ 10.0
中等	3.1
脂質代謝	4.9
炎症・免疫	2.7
酸化ストレス	3.9

イメージキャラクター「おつぎちゃん」

検査を終えて

MCIや認知症の予防は生活習慣の見直しも大切だとされています。別冊の「認知症予防マニュアル」や「認知症予防習慣サイト」を参考に予防に取り組みましょう。
次回は2022年の6月頃を目安に検査を受けましょう。

9つのタンパク質の測定値をもとに統計的手法でMCIのリスクを評価します。判定結果はA～Dの4段階で表現されます。結果と一緒に認知症予防のための別冊資料も同封させていただきます。

脳健康習慣

認知症予防マニュアル



早期発見、早期対策がカギ
認知症は予防できる

認知症は予防できる。早期発見、早期対策がカギ。認知症は予防できる。早期発見、早期対策がカギ。認知症は予防できる。早期発見、早期対策がカギ。



こんなことはありませんか？

- 「あれ、何をしようと思ったんだっけ？」が、なかなか思い出せない。
- レジで小銭を出さず、お札で済ませてしまう。
- 「え、約束していたっけ？」人と会う約束を忘れたことがある。
- スマホや家電製品の操作にまごつくことが増えた。
- 一日や一週間のスケジュールが組めない。段取りが悪くなった。
- 知っている場所に行こうとして、道を間違えたり、迷う。
- 「薬を飲んだっけ？」とまた薬を飲んだり、飲み忘れたりすることがある。

出典：『認知症かな？と思ったらすぐ読む本』 朝田隆監修，技術評論社

予約に関するお問い合わせ

霞ヶ浦成人病研究事業団健診センター
TEL : 029-887-4563

<検査に関する注意点>

- ※ 既に認知症と診断されている方は検査対象外となります。
- ※ 急性炎症・肝硬変・先天的脂質異常症の方、自己免疫性疾患をお持ちの方は判定結果に影響する可能性があります。
- ※ 本検査は食事の影響を受けません。

